

平成30年度GAP交付金（農業生産工程管理推進事業）の令和2年度改善計画の事業評価票

都道府県名 青森県

区分	目標値				備考
	事業内容	目標値	実績	達成度	
II GAP認証の取得拡大	GAP認証の新規取得経営体数 45経営体	GAP認証の新規取得経営体数 21経営体数	47%	D	
<p>事業の成果</p> <p>達成に向けた取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域県民局に設置した「GAP相談窓口」に相談に訪れた農業者に対するGAP指導 ・農業者等を対象とした各種栽培講習会におけるGAPの必要性の説明 ・GAPに意欲・関心がある者の情報収集を行うとともに、農業者や生産組織を対象とした研修会の開催等によるGAP取得への啓発などに取り組んだ結果、農業者によるGAPの取組の開始又は改善が図られた。 					
<p>都道府県による評価</p> <p>「GAP認証の取得拡大」について、改善計画に基づき、GAP指導員等によるGAPの必要性の説明や研修会の開催などGAP認証新規取得経営体の拡大に向けて取り組んだものの、認証取得には至らなかった。日頃の指導活動の中で、意識的にGAPに意欲・関心がある者の情報収集に努めるとともに、各種栽培講習会等の場を活用した意識啓発や個別指導に取り組んでいく必要がある。</p> <p>【目標達成に至らなかった理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「GAPをする」に取り組んでいるものの、取引先からの要請が特にない場合、認証取得（「GAPをとる」）までの経営判断に至らないこと ・GAP認証の取得及び維持・更新に係る経費が高額なこと ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、輸出や販路の拡大が難しい情勢であったこと <p>などにより、認証取得まで至っていない農業者が多いと考えられる。</p>					

※A：達成度100%以上、B：達成度80%以上、C：達成度50%以上、D：達成度50%未満